

2025年度 一般社団法人奈良県バスケットボール協会 基本方針

《基本方針》

- 1 スポーツ団体ガバナンスコードに基づき、適正なガバナンスの確保のために、県協会組織及び加盟団体等のガバナンス構築をさらに推進し、バスケットボールファミリー全員がバスケットボールの価値を高めるために協力する。
- 2 スポーツの主役はプレーヤーという「プレーヤーズセンタード」を念頭に、プレーヤーの心身の健全な発達に寄与するとともに、暴力行為等の根絶に向けたコンプライアンス意識を醸成する。
- 3 生命・健康の安全を最優先とし、バスケットボールの歩みを止めず、バスケットボール活動ができる環境を提供する。
- 4 第85回（2031年）国民スポーツ大会の開催に向けて、中長期的視点による組織基盤強化とともに、将来有望な選手の支援体制を継続し、指導者のレベルアップや育成センター・リーグ戦の充実を図る。

《重点実施事項》

- 1 管理運営担当
 - (1) 総務部
 - ア 社員総会・（常務）理事会の円滑な運営
 - イ 暴力行為等の根絶に向けたコンプライアンス意識の醸成
 - (2) 財務部
 - ア 協会全体の適切で透明性のある会計処理を維持
- 2 渉外事業担当
 - (1) 渉外部
 - ア 協賛企業等の積極的な開拓
 - イ 広報活動や会報作成による情報発信の推進
 - (2) 事業部
 - ア Wリーグ事業の企画と運営
 - イ バンビシャス奈良と各カテゴリーとの連携事業の企画と運営
 - ウ 協賛スポンサー事業及び寄付活動等収益化事業の推進
- 3 競技運営担当
 - (1) 競技部
 - ア 2031年度開催の国民スポーツ大会実施に向けた組織強化
 - イ 大会運営マニュアル作成
 - ウ 競技会における重大なトラブル防止策の徹底

- (2) T O 部
 - ア 全国 T O 委員会の活動
 - イ 近畿 T O 委員会の活動
 - ウ 全国統一 T O マニュアルの共有
 - エ 県内各カテゴリー T O の普及、育成及び強化
 - オ 近畿ブロック T O の普及、育成及び連携強化
 - カ T O のライセンス制度導入 (JBA) を受けて、県 T O ライセンス取得者の登録推進 (2031 年の国民スポーツ大会実施に向け組織体制強化)
- (3) 記録報道部
 - ア 協会に関する情報の WEB ページへのスムーズな掲出
- (4) 審判部
 - ア 審判員の登録推進 (発掘・育成)
 - イ 判定基準の統一 (マニュアルを作成)
 - ウ 審判インストラクターの登録推進 ((2031 年の国民スポーツ大会実施に向け組織体制強化)
- (5) 3 x 3 部
 - ア 3 x 3 奈良県大会の発展に努めるために、チーム及び競技者の登録推進

4 強化統括担当

- (1) 強化部
 - ア 成年男子
 - ① U18 世代の育成と招聘
 - ② 地元大学 (天理大学) へ協力要請
 - ③ 3 x 3 の普及と強化
 - ④ コーチ陣の育成と専門性の強化
 - イ 成年女子
 - ① U18 世代の育成と招聘
 - ② 地元大学 (奈良学園大学と天理大学) へ協力要請及び協力企業の模索
 - ③ U16 カテゴリーとの連携と一貫指導体制の構築
 - ④ コーチ陣の育成と専門性の強化
 - ウ 少年男子
 - ① U15、U16 カテゴリーの連携
 - ② U16DC を活用した育成及び強化
 - ③ U15 から U18 カテゴリーとの連携と一貫指導体制の構築

④ コーチ陣の育成と専門性の強化

エ 少年女子

① U15 とU16 カテゴリーとの連携

② U16DC を活用した育成及び強化

③ U15 からU18 カテゴリーとの連携と一貫指導体制の構築

④ コーチ陣の育成と専門性の強化

(2) 指導者養成部

ア ライセンスコーチの普及と促進

イ 各種講習会と研修会の充実

ウ 女性コーチの育成

エ キッズ関連事業の充実

(3) ユース育成部

ア U12

① U12 育成センター事業の定着

② U14・U16 との連携、選手の発掘及び育成

③ 指導者の育成、育成マインドの定着

(正しい技術の習得と楽しさを強調した指導)

④ 国スポターゲットエイジ育成事業の計画・実施

イ U14

① U14 育成センター事業の定着・強化

② U12・U16 との連携、一貫指導の構築

③ 選手の発掘・育成及び強化

④ 指導者の専門性の育成、育成マインドの定着

(技術や基本の習得と自らの判断でプレーする習慣)

ウ U16

① U16 育成センター事業の定着・強化

② U12・U14 との連携、一貫指導の構築

③ 選手の発掘、育成及び強化

④ 指導者の育成、育成マインドの定着

(技術や基本の習得と自らの判断でプレーする習慣)

(4) 医科学部

ア 競技力向上、障害予防及び体力向上のための研修会開催の検討

イ ユース育成部と連携して本県競技者の体格、体力、スキル等のデータ収集を検討

5 アンダーカテゴリー

(1) U12

- ア チーム登録及び競技者の登録推進
- イ 各年度１チーム増、１チーム１人増
- ウ ターゲットエイジの普及及び育成
- エ 暴力・暴言の根絶、モラル向上

(2) U15

- ア U12 からU16 への継続指導
- イ 登録、移籍についての周知徹底

(3) U18

- ア ウインターカップ予選及びリーグ戦の運営体制の確立

6 一般カテゴリー

(1) 社会人連盟

- ア 社会人連盟のより良い運営

- ① 適切な会議の開催
- ② 大会運営の効率化
- ③ 役割分担の明確化

- イ チーム登録及び競技者の登録推進

- ① 登録推進の告知
- ② 登録に対する支援

- ウ WEB ページの充実

(2) バンビシャス奈良

- ア B1昇格に向けた体制整備

- ① 売上向上（４億円以上）
- ② チーム強化（B2プレイオフ進出）
- ③ アリーナ建設計画推進

- イ アンダーカテゴリー体制整備、その他

- ① U18、U15運営体制確立
- ② アリーナ建設に向けた協力体制